

2009年2月作成（第1版）

日本標準商品分類番号 872616
承認番号 (60AM) 6573
薬価収載 1985.12
販売開始 1985.12

<貯法>

保存条件 遮光して保存する。

容器 気密容器

外皮用殺菌消毒剤

日本薬局方

クレゾール石ケン液

販売名：クレゾール石ケン液「タイセイ」

Saponated Cresol Solution

【禁忌】（次の部位には使用しないこと）

損傷皮膚

【組成】

クレゾール 42～52 vol % を含む。

【性状】

黄褐色～赤褐色の粘稠性のある液で、クレゾール臭がある。

【効能・効果／用法・用量】

クレゾールとして、下記の濃度に希釈して使用する。

1. 手指・皮膚の消毒、手術部位（手術野）の皮膚の消毒、医療用具の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒：0.5～1%（本剤の1～2%希釈液）
2. 排泄物の消毒：1.5%（本剤の3%希釈液）
3. 膣の洗浄 0.1%（本剤の0.2%希釈液）

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は、使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

（その他の副作用）

種類／頻度	頻度不明
過敏症 ^{注)}	紅斑等

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2. 適用上の注意

- ・経口投与しないこと。
- ・眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。

- ・原液又は濃厚液が皮膚に付着した場合には刺激症状を起こすことがあるので、直ちに拭き取り石けん水と水でよく洗い流すこと。
- ・炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、通常部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- ・長期間又は広範囲に使用しないこと。
- ・希釈する水にアルカリ土類金属塩、重金属塩、第二鉄塩、酸類が存在する場合、変化することがあるので注意すること。
- ・本剤は常水で希釈すると次第に混濁して沈澱することがあるが、このような場合には、上澄み液を使用すること。

【薬効薬理】

本剤の消毒力是有機物の存在するときも、他の多くの消毒薬に比べて効力の低下が少ない。

本剤は使用濃度において抗酸菌を含む通常の細菌には有効であるが、芽胞および大部分のウイルスに対する殺菌効果はほとんど期待できない。

【取扱い上の注意】

本品は使用濃度においてもクレゾール臭を有するので、適用箇所には十分注意してください。

【包装】 500 mL

発売元

小堺製薬株式会社
東京都墨田区両国 4-34-5



製造販売元

大成薬品工業株式会社
福岡県筑後市大字熊野字屋敷 998-1